



今年は全額市民の寄附金で催されたやさか納涼祭

問 今年度は、24件のイベントの補助金を1年休止したが、これまでに実施されたイベントの実施状況と職員動員の状況はどうか。

市長 これまで14件のイベント中5件が中止し9件が実施されています。職員動員については特に基準はない。今年度は実行委員会から要請があった、京丹後市に祭に23人、フェスタ飛天に74人代休扱いで動員している。

問 今年度、24件のイベントの補助金を1年休止したが、これまでに実施されたイベントの実施状況と職員動員の状況はどうか。

市長 職員動員は例年並の対応で公平性に特に課題があるとは思わない。今後実施されるイベントは動員の要請があれば対応できる。

問 4月に実施された全国学力テストの結果

子どもたちの学力は

イベントの職員動員は公平性が保たれているか
公平性に特に課題があると思われる

同志会
吉岡 豊和

れている状況で、人的支援の有・無があることは、公平性が保たれているのか問題である。また、今後の対応はどうされるのか。

市長 職員動員は例年並の対応で公平性に特に課題があるとは思わない。今後実施されるイベントは動員の要請があれば対応できる。

問 子どもたちは、ゆとり教育で学力低下を招いている。公の教育量が減少している分を家計が塾通いなどで負担している。それらのために親の収入が子どもの学力に影響している。収入による学力格差を改善するための放課後学習教室というようなことが今後検討できないか。

市長 子どもたちの教育の機会充実について、放課後の時間をどう活用していくかは大切な事だと思う。

9月定例議会

一般質問

15人が登壇

市政を問う

一般質問が9月14日、15日、16日の日程で行われ、15人の議員が登壇し、市長や教育長に答弁を求めました。

掲載は登壇順、内容は本人から提出された要約原稿です。詳細についてはそれぞれの議員にお問い合わせください。

また、京丹後市ホームページの『京丹後市議会コーナー』で録画配信していますのでご覧ください。



議会を傍聴しましょう!

産 建

限界集落活性化への道

視察先 石川県羽咋市 神子原地区

神子原地区（菅池・神子原・千石の3集落からなる）は羽咋市の代表的中山間地域であり最も高齢化率が高く（全体37%、菅池は57%）集落崩壊の危機的状況にあった。羽咋市は平成17年4月、職員2人を配置して「1.5次産業振興室」を発足させ、限界集落活性化の取り組みに着手した。

ここでは独創的な取り組みが展開されていた。一つは、都市住民との交流事業である。「空き農地・農家情報バンク制度」、「棚田など各種オーナー制度」、烏帽子親制度を生かした「農家民宿」、棚田のひな祭りなどである。二つには、神子原米のブランド化の取り組みである。大規模流通体制から個別流通体制に切り替え、1俵4万2千円の米が1ヶ月で完売されていた。人工衛星によるタンパク値測定を行い、厳しい品質の選別がなされていた。



高齢者がつくり、販売する新鮮なとれたて野菜



三つには、農業法人「株式会社神子の里」を村人たちが立ち上げ、販売所を経営し、神子原米など地域の産物や加工品を販売し、19年度は6,800万円の利益を上げていた。こうした中で、村へ帰ってきた人8人、都会などから移り住んだ人11家族32人も生まれている。菅池の高齢化率も51・5%まで下がった。

視察を振り返って

本市でも「ふるさと共援活動支援事業」が取り組み、今後、限界集落に「水と緑の里づくり支援員」を配置する「小規模集落支援事業」や「共に育む命の里事業」が実施されようとしている。

この活性化事業は、明確な目標と地域の特殊性を踏まえたビジョンをつくり、地域住民との信頼関係を築きあげる専任の職員を配置することで、一過性のものではなく、住民を自立へと導く先を見据えた取り組みが求められる。

職員のやる気が大事「村おこし、まちおこし、役場おこし」の信念が必要

サルの被害対策は

視察先 滋賀県東近江市

- ・捕獲したサルにテレメトリー発信器を取り付け、群れの動向調査に取り組む
- ・地元住民のサル鉄砲での追い払い対策
- ・モンキードッグによる追い払い活動
- ・周辺の樹木を伐採し、棲家をなくすことや住民との学習会が必要



テレメトリー受信機



減免制度の徹底を！

問 総選挙結果は自・公政権の惨敗となった。自民党の構造改革路線、とりわけ小泉政権以降、国の主人公である国民をないがしろにして、財界、大企業支援の政治、日米軍事同盟を絶対化し「構軍」路線の

中心にして来た事が大もとにある。格差と貧困を拡大、お年寄りからは後期高齢者医療制度により、安心を奪い不安を拡大した。若者からは非正規労働者を五割にもして、夢や希望を奪い、結婚も出来ない

りを訴えて勝利をした。それは集中から分散多極化、都市から地方、生産から循環、自然との対決から共生、成長から成熟、経済中心から生活中心などの変化やまた「道徳ある経済」の必要性を唱えたものであった。市長は何をこの選挙で学ぶ事ができたか。

市税の減免基準を無視して却下しているのではないか
市長 基準どおりやっている
日本共産党 勝 森

歴史としている。市政としては一層、立ち位置を住民の中に置き、一層住民の声を聞くことが大切だ。

問 今、市政に最も求められている事は、大変な不況の中で苦しんでいる市民の命、くらしを守る事である。

こうした中で何人かの人達が税金の減免申請を出したと聞いているが、多くは、減免基準に明らかに該当するにもかかわらず却下されている。他の部署では基準どおり厳格に運用しているのか。

市長 介護保険料、保育料、医療費の一部免除等について減免基準等にそってやっている。財務部・税務課だけは基準を無視しているのとは違うのか。却下するまでに申請者のところを訪問し聴取を一人でもしたのか。

市長 訪問についてはやっていない。

学校再配置後の跡地利用について

公明党 由良 尚子

問 学校再配置後の跡地利用の考えとして、地元の愛着ある学校を跡地有効利用するため、子育て支援の場として、放課後児童クラブの活用、ストレス解消の場としての「子育てサロンカフェ」の設置、小中高生連が集う音楽の広場や、近隣の年配者が中心になり、食育体験ルームの設置、間伐材を利用した木工体験など、また、より地域外の方々と交流出来る場として、アートの部屋をテーマ毎に

設置してはどうか。想像力の発揮できる卵の殻のリサイクルアートの部屋、言葉のテーマを掲げ、夢・希望・笑顔・自然・生きがい等、テーマに合う写真、言葉の書き込みなど、人間同士のふれあいコミュニケーションをより深く広くつなげていける事が今後の時代には必要不可欠ではないだろうか。

問 女性サポートプランで主張する女性の健康支援策、ガン対策が盛り込まれていますが、受診率アップ目指しクーポン券と健康手帳が配布されると聞いているが。

市長 クリアファイルを出しているが、取り扱い状態を聞きながら検討したい。



子どもの未来に夢を！(竹野小学校)

問 本市で男女共にガン検診受診者3万人、

市長 全国的に女性の受診率が低く10月1日に無料クーポン券と検診手帳を配布する予定で準備を進めている。

問 新型インフルエンザ対策は万全か。

市長 集団発生を重点的に対応し、重症化リスクの高い妊婦と人工透析者に対してマスク配布をする。



芝生化でますます元気(鳥取市内)

農地法等の改正があったが

市長 農業の振興にしっかりと取り組む

公明党 松本 聖司

問 農地法等の改正は、農地を最大限に利用し、国内の食料供給力を強化することを目的にしている。今回の改正が、農業振興や農家にどのような影響があるのか。

市長 認定農業者などの育成をはかってきたが、優良農地の供給が不足している。需要に答えるため集積化が進むことを期待している。

問 農業委員会が行う事務内容が大幅に増え、今まで以上に重要な役割を担うが、事務局体制に問題はないのか。

市長 全体の制約はあるものの、しっかりと連携して配慮していく。

持続発展教育について

問 持続発展教育(ESD)は、教育振興基本計画でも国の教育の重要な理念として、今後5年間に総合的かつ計画的に取組むべき施策として明記されている。平和や国際的連携を実践するユネスコ・スクールの取り組みについての考え方は。

市長 さまざまな課題を地球規模で捉え解決していく力を教えており非常に大切であり今後の課題にしたい。

問 校庭の芝生化については、教育上、環境保全上など非常に大きな効果が期待できる。

市長 土ほこりの防止や体力作りに役立つ等大きなプラスがある。学校再配置のなかで拠点校を中心に検討し、具体的な計画を立てていきたい。

ウツカリ一票。ガツカリ二期八年！

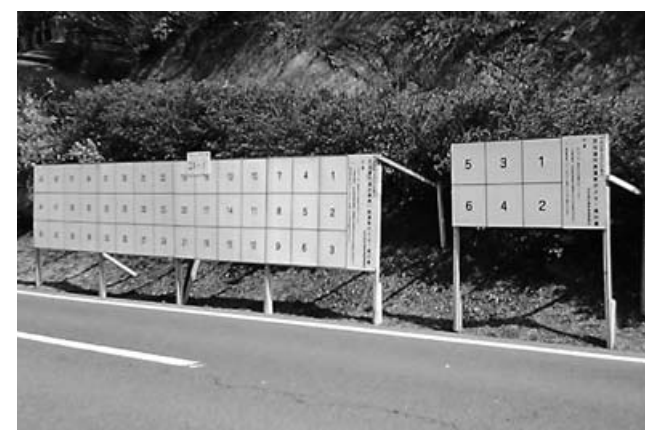
同志会 奥野 重治

問 今日の政治課題は民意が反映されていないことではなく、政治を「民意」に預けることで政治家が政治から逃げている点にある。政治は政治理念を打ち出して、民意を動かす行為と考えるからであ

市長 住民説明会では、これこそが本市に今一番必要なことと考

問 今度の衆院選での民主党は、日本人の心境の変化をそのままとらえて、新しい国づく

市長 政策、マニフェストの評価だけでなく今の状態から脱したいという国民の願いの表



4年ごと。選ぶ責任と選ばれた者の責任は



不公平な行政の早急な解消を！

問 弥栄病院線の延伸で、約1,800人分の公共交通空白地が解消されることは評価する。取り残される集落は、
市長 約6千人50集落。
問 誰一人取り残されないという市長公約は、
市長 公共交通だけを

久美浜だけのバス負担金の意義はよく知らないが、受益者負担ではないか
丹政会 森口 亨

問 沿線地域協力金とは
市長 町営バス条例は合併から5年半が経過し、200円バスが拡大されても暫定のままだ。見直す必要はないか。
市長 実証運行から3

問 行政の不作為では、
市長 私の前には一度も話がなかった。
問 政治不信への対応を
市長 中山市政2期目は、政治不信に繋がる事件が多い。特に入札のミスは多すぎる。現状は、7月下旬に外部から聞いて、8月下旬になって把握した。関係の皆様に心からお詫び申し上げたい。深刻に受け止め再発防止に努めたい。最低価格付

市長 私の所には一度も話がなかった。
問 政治不信への対応を
市長 中山市政2期目は、政治不信に繋がる事件が多い。特に入札のミスは多すぎる。現状は、7月下旬に外部から聞いて、8月下旬になって把握した。関係の皆様に心からお詫び申し上げたい。深刻に受け止め再発防止に努めたい。最低価格付

により顕在化している。
問 入札の公平・公正・透明性が担保されず、市役所は信用されなくなる。
市長 事業者にとって死活問題だ。ミスが無いのが大前提だ。ケジメと共に再発防止する。市民の信頼回復が少しでもはやくかなうよう全力をあげる。
問 市長は市民の気持ちにわかっていないか。
市長 このままでは信頼は得られない。

問 稲作農家は時給179円、これでは後継者が育たず大規模経営でさえ維持できない。担い手である高齢者が、現役を引退しつつある。農業再生に必要なことは、農業経営が安定して維持できる条件を

保障することだ。そのための価格保障は、最大の担い手支援であり後継者対策だ。同時に、中山間地域等直接支払制度や農地・水・環境保全向上対策の要件緩和や事務を簡素化し、全集落の取り

組みとすべきだ。また、日米FTAは、国民の食料生産を最優先する「食料主権」を求める流れに逆行し農業を破壊する、断固反対すべきだ。
市長 国・府の一定の価格保障がされているが、民主党の個別所得保障が今後議論され具



長雨で収穫は？ 米価は？

価格保障で農業再生を
市長 国の議論・具体化を
日本共産党 田中 邦生

不況対策の強化を
問 町工場は「丹後の宝」、融資や救済制度が適用されない零細業者を倒産の危機から救うのが行政の役目、融資などの支援を実施すべきだ。
市長 融資制度は、財源の問題、総合的に何が必要で適切か検討しなければならぬ。住宅改修助成は、90件の申請があった。助成金は増額しない。

納税者の立場に立った再審査が必要だ。耐震化補強や福祉施設の拡充など生活密着型公共事業をすすめ仕事を起こすべきだ。また、住宅改修助成金を増額し制度本来の目的を果たすべきだ。
市長 融資制度は、財源の問題、総合的に何が必要で適切か検討しなければならぬ。住宅改修助成は、90件の申請があった。助成金は増額しない。



地元商店街への支援を

問 学力・学習状況調査を3年間実施し、学校規模と学力との関係はどうか。
教育長 学校規模がどううだから学力がどうというのではない。また、複式学級を比較した資料はない。
問 ある県の教育委員会が僻地の学校と都市の学校を比較した資料がある。それによると、小学校は「相関は見られない」、中学校は「都市に比べ僻地の方が高い傾向にある」となっている。
市長 耐震診断の結果

学校再配置による財政効果は
市長 示す段階にない
日本共産党 松田 成溪

問 教育委員会が、「少なくとも複式学級はなくしたい」とする理由は何。
教育長 はたして複式学級が集団といえるのか。そういう意味だ。
問 学校再配置による市の財政への効果は。
市長 耐震診断の結果も出ていない。また組み合わせも変わるかも分からない。計画を示す段階にない。
問 今後のすすめ方はどうか。
市長 耐震診断の結果

を見守っている。説明会等の意見を参考に最終案づくりをすすめた。
問 狩猟免許取得者が毎年納めなければならない多額の必要経費狩猟税猟友会費などを、新法である鳥獣被害防止特措法を活用して支援できないか。
市長 猟友会とも相談して検討したい。
問 市は、今年商工会へ2,100万円の補助をし、10%のプレミ

アム付き商品券2億1,000万円相当額が発行された。しかし、地元商店街への恩恵は極めて少ない。弱肉強食の世の中でがんばっている地元商店街の商品券事業をこそ支援すべきではないか。
市長 商店街の振興策については引き続き検討したい。
問 久美浜市民局の2階を市民に開放しては、
市長 せいぜい利用していただきたい。

問 1年を経た後期高齢者医療制度は「75歳で差別するなんてとんでもない」「年金からの天引きはおかしい」「負担が増えた」など怒りが一杯である。保険料の滞納で短期保険証の発行が広がっている。
市長 は、住民の中に立ち位置を置くと言っ

ている。であるなら制度の廃止を求めよ。
市長 マニフェストにはあらゆる分野の政策が書かれており、この制度を取り上げて投票したのではない。高齢者のみなさんが、安心して医療が受けられる環境づくりは必要である。
不安定雇用の廃止を
問 労働者派遣法の抜本改正で雇用の安定と労働者の権利を守れの

声が大きくなっている。ところが、市は派遣会社を設立して派遣労働という不安定雇用を増やしている。しかも、臨時職員、派遣労働者業務請負など雇用形態がころころ変わり「もの」扱いである。これでもいいのか。
市長 労働者の権利を守ることは、大切なことである。市では派遣の場合、研修が可能な

問 保育所の給食が業務請負になっている。その場合、調理員に直接指揮命令はできない。ところが献立や調理内容を確認する打ち合わせに、総合サービス

後期高齢者医療制度の廃止を求めよ
市長 医療制度の充実が必要である
日本共産党 平林智江美

をを行うことになり「偽装請負」になる。
市長 献立の説明は、総合サービスにきちんと伝えてあり、偽装請負ではない。



「元気にきばっとるか」地区敬老会



子どもは地域の宝・元気の源泉

問 人口減少は本市のまちづくりにとって看過できない重要な問題である。人口減少社会を当り前に捉えていると市の衰退は急速にすすむ。本市の将来像をどのように考えるか。

市長 まず産業の振興を図り若者の定住化、働ける環境づくり、次に道路をはじめインフラ整備、そして子育て・福祉の充実など安心して生活できる環境をつくるのが大切。更に様々な分野で将来に希望が持てる本市の特色

を生かした施策を講じていきたい。
問 人口減少を食い止めるための経済対策について、どのような政策が特に必要か。

市長 雇用の安定・創出を重点目標に、織物・機械金属、観光など本市の特色を活かした取り組みの強化ならびに企業誘致さらに健康長寿に着眼した環境づくりやバイオオガス発電施設の活用で循環型のまちづくり、農業の推進

など、市役所あげて全力で取り組むたい。
問 本市の晩婚化・非婚化率は高い。少子化を好転させるためには、結婚・出産・子育てしやすい環境を整備することが必須である。その取り組みは。

市長 子育て支援については、次世代育成支援対策行動計画にそってさまざまな施策に取り組んでいるが、やはり少子化を防ぐためには、住むための環境づく

人口増やす施策を最重要課題に

市長 市役所あげて全力を尽くす

丹政会 足達 昌久

問 災害時における、河川・海岸の管理体制は。

市長 府・市とも河川改修事業の要望も多く、利水・治水課題も多額の予算が必要、地域挙げて要望している。増水や氾濫に備え、関係機

関が連携を強め早めの対応をしている。
問 国のごみ対策と、海岸ごみ漂着等受付業務の一本化を求める。

市長 海岸協会の総会に支援要請を行い、一定の成果が得られたと考える。海水浴場ごみ

が中心、商工観光部が受付窓口となる。
問 不法係留者から管理料を徴収し、船舶台帳を整備するなどを行い、緊急時に備えては。

市長 港湾の防災対策は、情報収集に努め、引き続き対処する。
問 有害鳥獣の基本駆除の考え方は。

市長 緩衝帯を設ける里山の整備、人里にこない環境づくり、具体的な防除や捕獲体制の整備を、行わなければならぬ。

強風やゲリラ豪雨の対応や心構えは

市長 気を引き締め備えていく

丹政会 松尾 信介

が中心、商工観光部が受付窓口となる。
問 不法係留者から管理料を徴収し、船舶台帳を整備するなどを行い、緊急時に備えては。

市長 港湾の防災対策は、情報収集に努め、引き続き対処する。
問 有害鳥獣の基本駆除の考え方は。

市長 緩衝帯を設ける里山の整備、人里にこない環境づくり、具体的な防除や捕獲体制の整備を、行わなければならぬ。

の理解同意と効果があるか、先進地や専門家の意見が重要だ。
問 捕獲処理は、埋設法が主流と聞く。火葬場での、焼却方法転換の考えはないか。

市長 猪・鹿食肉処理施設で処理し、有効活用を図っていきたい。拡張整備の中で問題意識して検討していく。



サルの避妊は可能か？



子どもたちに行き届いた教育を

問 文部科学省の調査では、地方の学校教育費は5年連続減少し、教材費は、43都道府県で基準額を下回っている。措置率は全国平均73・1%で、国の教育費が少なく中で、市長は京丹後市の教育予算

についてどのようにとらえているのか。
市長 教育に必要な予算は重視して取り組まなければならぬ。近隣の中では上位と記憶している。今後教育予算は財政の制約はあるが重視していきたい。

問 厳しい予算の中、スクールポーター制度や心の教室相談員など他市にない施策を實施している。来年度の予算編成に向け、このような施策を確保すべきと思うが市長の思いを問う。

市長 教育委員会、学校現場で当地に何が必要かを聞いて措置している。来年度に向けて必要なものはしっかりと手当てしていきたい。

問 今回の学校再配置説明会では、一部の会場で反対集会のようになり、発言できないという声もあった。このような意見をどのように反映させるのか。

市長 賛成、反対も含め、どう把握していくか課題と思っている。声なき声は大切な事と思っている。

京丹後市独自の教育施策について

市長 必要なものはしっかりと手当てしていきたい

丹政会 池田 恵一

問 厳しい予算の中、スクールポーター制度や心の教室相談員など他市にない施策を實施している。来年度の予算編成に向け、このような施策を確保すべきと思うが市長の思いを問う。

市長 教育委員会、学校現場で当地に何が必要かを聞いて措置している。来年度に向けて必要なものはしっかりと手当てしていきたい。

問 今回の学校再配置説明会では、一部の会場で反対集会のようになり、発言できないという声もあった。このような意見をどのように反映させるのか。

市長 賛成、反対も含め、どう把握していくか課題と思っている。声なき声は大切な事と思っている。

問 平成22年3月末で期限が切れる過疎地域自立促進特別措置法は、久美浜町や丹後町の振興対策として取組まれ、今日まで生活基盤整備や防火施設整備など大きな成果を挙げてきた。これまで、過疎対策

事業は生活基盤の整備などのハード事業が中心であったが、集落の維持、活性化のためには人材確保や雇用の場創りなどソフト面を強く求める声も強くなっているが。

市長 過疎法の継続は、絶対であり、加えて旧町単位でなくて市単位に広げたいと強く国に要望している。

問 耕作放棄地も増え、限界集落に仲間入りしそうな高齢化小集落が増えているが。

市長 職員パートナー57名が、地域づくりの様々な活動をし、それ

に加えて、水と緑の里創り支援員は、小集落の区長の手助けをする。
問 獣害に強い作物を導入

問 集落の存続には、お金も上げができる仕組みや高齢者の生きがい作りが必要だか。

市長 ふるさと共援活動や里力再生事業などを活用して、葉草・山菜等獣害に強い作物の導入などしていきたい。

過疎高齢化集落対策は

市長 限界集落に支援員を配置する

丹政会 岡田 修

に合せて、水と緑の里創り支援員は、小集落の区長の手助けをする。
問 獣害に強い作物を導入

問 集落の存続には、お金も上げができる仕組みや高齢者の生きがい作りが必要だか。

市長 ふるさと共援活動や里力再生事業などを活用して、葉草・山菜等獣害に強い作物の導入などしていきたい。

併せて各総合計画の中で事業を判断する。

で事業を判断する。



過疎債が財源 (仮称) 宇川統合保育所

議会報告会

市民の皆さまとの懇談会

市民に開かれた
議会を目指します。



大宮町口大野地域での議会報告会

主な内容

8月は20日、21日に行いました。

8月報告会のまとめ

- ① 4月～5月の閉会中の議会活動について
- ② 5月臨時議会並びに6月定例会の議案審査結果について
- ③ 京都地方税機構の設立について
- ④ 平成21年度一般会計補正予算（第1号・第2号）について
- ⑤ 新型インフルエンザ対策と観光関連産業への風評被害対策等の支援に関する意見書について

報告・説明とその質疑

応答、また懇談の中で市政や議会への意見や提言

を頂きました。その内容

について、ここに一部を

掲載します。詳しくは、

各市民局に備え付けの関

再配置計画には
住民の姿が見えない！

市長
重要
「声なき声」の把握も

政和会
行待 実

学校再配置は

問 学校再配置基本計画については策定の流れの中に住民の姿や声を感じられない。7・8月に住民説明会が開催されたが、住民の意見をどの様にとらまえ

活かしていくのか。
市長 地域や子どもたちを思う気持ちは共通しており共有したい。意見や課題は整理し参考としてどのような形で地域や保護者の思いを把握できるのか考えたい。また「声なき声」



出荷を待つ丹後コシヒカリ

22年度減反転作飼料米等栽培の見通しは

市長
取り組む農家を募り体制整備を行い支援する

政和会
大下倉禎介

問 丹後コシヒカリ米に独自のブランド名を重ねて、米価を高く設定し販売している農家の経営努力に対し敬意を表する。他方独自のブランドをもたない市内の中核農家は優良米生産技術は確立してい

るが一般的標準米価で販売しているの採算が合わない。丹後産コシヒカリ特Aの特色を生かした産地全体の米価アップ支援対策は。市長 丹後コシヒカリPR拡大、米価の底上げに向けた独自の取

組みを流通、消費者等へ行っていく。市長 独自ブランドの販売先をもたない中核農家が販売条件をよくするために組織化、グループ化し米の品質確保、販売数量、出荷納期、保管倉庫等販売体制を整えた場合、市の支援策は。市長 個々のグループ等の販売体制が整備された場合、流通販路の紹介斡旋、情報提供等指導支援を行う。

問 飼料米について。市長 農地水田を荒廃させることなく減反を進める有効手段として支援していきたい。市長 国は介護職員不足改善支援対策で本年10月から2年半の時限措置で賃金増を確約する事業者に、職員一人当たり月額1万5千円の賃上げ相当額を交付することを決めた。市が事業委託している老健ふくじゅ、弥栄ふれあい、網野デイサービス

の職員については。市長 委託先の京丹後市社協とあしぎぬ福祉会とよく検討する。市長 ヘルパー2級取得講座は80人受講され成果のあった事業と高く評価する。受講料が高いので現行の能力向上支援制度を適用し、受講料を安くするの。市長 支援制度該当者は申請していただく。母子家庭は別の支援もある。

避難計画の見直しを

問 豪雨被害者の多くが避難場所に移動中に遭難にあっている。避難所や避難路の設定には熟慮が必要であるが市の避難所は場所によっては集落から数キロ離れた学校等に設定されている。特に夜間は安全かつ迅速に避難ができるのか疑問。避難所の見直しが必要。市長 夜間の避難等は

小さな用水路でも危険。付近の安全な場所に避難が必要。見直しは真摯に受け止め検討したい。市長 高齢者や障害者の方々の避難対応は重要。区事務所などへ車イスや担架等避難器具を常設し災害弱者への十分な配慮が必要。市長 災害時に避難所まで職員が持参したり避難所などへの常設も含めて整備や準備の検討をしていきたい。

問 災害時に迅速な避難所の開設と対応には職員の緊急配置が重要であるが、現在の職員配置計画は多くの町外在住の職員で組織されており夜間における災害には対応できない。危機感と現実性がない。市長 指摘のとおりである。全て在住職員とはならないが次年度に見直しを行いたい。



多くの意見などがあった住民説明会

覧資料と議会ホームページの「議会報告会」をご覧ください。

市長への意見

問 市営住宅について、網野町の下岡などは整備されているが、町によっては空家や老朽の市営住宅が多い、統一した基準で整備されるものではないのか。

答 網野町下岡は旧網野町で事業着手したもので、今年度からは公営住宅ストック計画を策定し市内の団地毎に建替・改善・用途廃止に整理し、効果的な運営や居住環境の向上を検討していきます。

問 エコエネルギーセンターの施設について地元合意と液肥を使うことは別問題、詳細な事業計画がないまま市外から搬入される原料に市税を使うことは問題だ。

バイオ施設からの排水の安全基準と竹野川の水質は大丈夫なのか。等々

※エコエネルギーセンター施設関連のご意見は多く、掲載できませんので議会ホームページ、各市民局の情報コーナーで議会報告会（市政への提言・ご意見）のファイルをご覧ください。

問 有害鳥獣対策で猿について、府の保護計画の話はあるが、電気柵では個体は減らない。具体的施策、情報開示など個体を減らす一大キャンペーンをしてほしい。

答 猿については、府の保護管理計画で、捕獲頭数や捕獲方法等が規制されておりありますが、目撃情報があればすぐに捕獲班が出動し、銃器による捕獲を実施しています。

被害が拡大するようであれば、大型捕獲檻の使用についても地元と連携し捕獲等の強化を図りま

す。

問 京都地方税機構は課税から徴収までと書いてあるが、課税ということになると他の市町村と同じような税率というようなことになるのか。

答 京都地方税機構は、構成団体個々の課税自主権を前提に、課税及び徴収業務で共同作業することが効率的な事務処理について共同化を図るものであり、税率についてはそれぞれの自治体が定めることとしています。

問 不況の中にあるが、公共工事の入札で、何割ぐらいが京丹後市の業者が落札しているのか。

答 平成20年度のデータを金額の割合で見ますと、建設工事は74・2％です。なお、平成19年10月から、市内業者での請負が無理な工事以外は、原則市内業者に発注することとしています。



丹後町竹野地域での議会報告会

議会への意見

問 「議会だより」は年4回発行され、市民に読んでもらうには小学生でも読めるよう目線を下げた内容に。1ページ6段で10～12文字のところもあり判然としていない。一般質問では写真と文字が同じ配置で目に訴えるものが無い。

答 読みやすく、親しまれる紙面づくりは今後とも努力してまいります。

市民の 声

赤米と出合っ て



弥栄町和田野
芦田 行雄

悪い米」と言った。

ところが奈良時代に、
弥栄町芋野の住人が平
城京へ赤米を納めた事
を示す木簡の実存を知
り、城へ納められない

赤米を何故、平城京へ
納めたのかと疑問が高
まる一方、芋野の有志
が木簡の意義を広めよ
うと『献米記念碑』を
立てたので、更に赤米

田んぼが無く、私には
稲作経験はなく、畑に
急造の田んぼを作って
5株ほどを育てた。だ
が秋になって、家の周
りの稲はすっかり刈り
取られても、背丈近く
に延びた赤米は穂を出
す気配がなく、辺り近
所の笑いものになった。
しかし、専農の知人は
「穂ばらみしている」と
言ってくれた。

縁となつて奈良市在住
の赤米有識者の知己を
得て、奈良市の多くの
名士とお食事を一緒に
し、その翌年には登呂
遺跡（静岡市）の赤米
田植えに招かれ、更に
赤米の粉種の入手先を
訪れる機会もあり、縁
あつて籠神社（宮津市）
の赤米新嘗大祭や、比
沼麻奈為神社（峰山町）
の新嘗祭・祈年祭に参
列するなど、赤米との
関わりが増え、赤米栽
培も各地に広まったの
で、全国組織の赤米研
究会を発足させた。

こうして赤米は全国

津々浦々に知られるよ
うになり、今では赤米
の清酒がわずかに醸造
されてはいるものの、
お祝い事に欠かせない
赤飯のルーツであろう
赤米ご飯が、脚光を浴
びていないのが残念で
ある。



の疑問が増していた時、
岡山県内で赤米を作っ
ている新聞記事を見た。
それが切っ掛けとなつ
て、幸運にもその赤米
の粉殻を入手し、早速
剥くと玄米は茶色だっ
たのでがっかりしたが、
蒔いて育てることが先
決と春を待った。

しかし、わが家には
の疑問が増していた時、
岡山県内で赤米を作っ
ている新聞記事を見た。
それが切っ掛けとなつ
て、幸運にもその赤米
の粉殻を入手し、早速
剥くと玄米は茶色だっ
たのでがっかりしたが、
蒔いて育てることが先
決と春を待った。

昭和45年ごろに受け
ていた古文書解説指導
のテキストは、江戸時
代の法規帳だった。そ
の中に「城へ納める米
は、青米、赤米、砕け
米などは之無」の条目
があり、青米と砕け米
は理解できたが赤米は
理解できず、講師に尋
ねると「赤い色をした

【丹後国竹野郡芋野郷嫁部古与曾赤春米五斗】と書かれた木簡



芋野に建てられている献米碑



◎広報編集委員会
委員長 奥野 重治
副委員長 行待 実
委員 岡田 修
谷口 雅昭
平林 智江美
三崎 政直
由良 尚子

百年に一度とも言われる
世界不況から一年、出口が
未だ見えないなか、衆議院
総選挙の結果、戦後初の本
格的な「政権交代」が行わ
れ、民主党を中心とする連
立政権が誕生した。今、地
方自治体は新政権による「ム
ダの削減」「コンクリート
から人へ」の政策転換の行
方を固唾を吞んで注目して
いる。

冷夏による日照不足の影
響が心配された稲作。減収
は避けられなかったものの、
最悪の事態は免れ、今年も
おいしい「丹後コシヒカリ」
が食卓に上る。

好天に恵まれた体育の日
を中心に、市内各地域で秋
祭りが賑やかに執り行われ
た。一部、新型インフルエ
ンザの影響により中止とな
った地区もあり、今後、季
節型の流行も合わせ市民の
安全確保へ万全の対策が求
められる。

